

吉田統括監だより

第10号

町民の皆さまこんにちは。春本番となって参りました今日この頃、皆さまにおかれましては健やかにお過ごしのことと思います。さて、本号では錦江町総合戦略の『ひと（人）づくり』について、ご紹介・ご説明いたします。

1 錦江町総合戦略改訂版における『取り組み』について（6回目）

先月号では5つの戦術のうち3つ目の『仲間づくり』について解説しましたが、本号では4つ目の戦術である『ひと（人）づくり』を紹介します。なお、総合戦略そのままの表現では、非常に分かりにくいいため、簡潔平易な表現に努めると共に町民の皆さまにとって重要だと考えられる内容を抜粋して紹介いたします。

1) 『ひとづくり』について

これまでの地域の『常識』を排した『ひと（人）づくり』が必要な理由は、次のとおりです。

- ① 支える側（18歳～64歳／生産年齢）の人口が急激に減少し、一人一人の負担が更に大きくなってしまふ、これまでの日本では考えられなかった『厳しい現実』を踏まえ、**町内経済維持の為にも、一人一人の『実力（＝生産性）』を底上げしなければならないため。**
- ② 今後10年以内に必ずやってくる『第4次産業革命』を積極的に取り入れ、**町内経済や産業活性に確実に繋げられる自立かつ能動的人材**を一人でも多く輩出しなければならないため。
- ③ 町内の経済やコミュニティ維持のために必要な『町民総活躍社会』を実現するために、様々な意思決定のあり方を**『上位下達型』から『車座』型へ移行させられる人材**を一人でも多く輩出しなければならないため。
- ④ 近い将来、出身者が錦江町に多大な影響をもたらしてくれるよう、**国際的、科学的、語学的に柔軟かつ高度な『リテラシー＝理解力』を持つ子どもたち**を増やさなければならないため。

2) 『ひとづくり』の為の事業内容

i 未来を託す『子ども』と『育児世代』の支援をスタートします。

- i - 1 **小学生向け『英語』や『国際理解』の無料公営塾を夏休みに開設します。**
- i - 2 **中・高校生向け『先端情報通信技術』理解を目的とした無料公営塾を夏休みに開設します。**
- i - 3 ふるさと納税による子どもたちへの教育支援の有り方を提言します。（百人委員会を通じて6月に提言します。）

ii 未来づくりを担う町民の啓発活動を強化します。

- ii - 1 一流の人物の『戦略的思想や理念』を町内で学ぶ講演会を引き続き実施します。
- ii - 2 町民、行政、議会との『先進地』合同研修を引き続き実施します。
- ii - 3 **百人委員会を通じ、車座型の話し合い方法を拡げていきます。**
- ii - 4 提案型コンテストを引き続き実施し、町民の未来志向な想いを施策に反映させます。
- ii - 5 **自立の、協働的取組みを実践している町民への表彰及び支援制度をスタートします。**

iii 健康寿命にこだわった高齢者への『心の活性化』づくりを支援します。

- iii - 1 **集落の困りごとを、集落の高齢者と共に『武器』に変える取組みをスタートします。**
- iii - 2 高齢者と都市部の若者を組み合わせた小さくても光る『仕事』づくりをスタートします。
- iii - 3 **地域支援担い手人材育成支援**をスタートします。

iv 人づくりを支える人材育成

- iv - 1 若手行政職員を対象とした新たな短期研修制度設計を支援します。
- iv - 2 **若手町民や移住者を対象とした『実践型』起業塾**をスタートします。
- iv - 3 **若手町民公募型、『町の広報』を一緒に創ろう!! プロジェクト**をスタートします。